

2月の園だより

令和3年1月28日 滑川町立滑川幼稚園

2月は旧暦で「如月（きさらぎ）」とも言います。由来は諸説あるようですが、厳しい寒さに備えて重ね着をする「衣替着（きさらぎ）」が転じた説があるそうです。この季節、私たち大人は重ね着でひたすら寒さに耐えています。子供たちは寒さを吹き飛ばす勢いで元気に遊んでいます。園庭ではドッジボールやへびじゃんけん、鬼ごっこなどルールのある遊びが盛り上がり、大勢の友達と一緒に楽しむ姿が見られています。大勢の友達と一緒に遊ぶ様子から、子供たちの友達関係の広がりや成長ぶりが伝わってきます。新型コロナウイルスによる緊急事態宣言が発令され、引き続き警戒をしながらの日々が続きますが、幼稚園での子供たちの健康管理・安全対策にしっかりと取り組んでいきたいと思えます。



お正月遊び

1月は各クラスでいろいろなお正月遊びを楽しみました。日本の文化に親しむだけでなく、友達と競い合ったり試したりする中で、子供の様々な能力を伸ばす効果も期待できます。



【 かるた 】



【 凧揚げ 】



【 こま回し 】

冬の自然を楽しもう♪

雪や氷・霜柱など、冬の自然の中には子供たちの学びにつながる材料がたくさんあります。季節を感じる中で、様々な気づきができるように関わっていききたいと思います。



見て！大きな氷を作ったよ。
ガラスみたい♪

1月18日、突然舞い始めた雪を見て子供たちは大喜び。「雪だー！」と叫びながら園庭を走り回ったり、降ってきた雪を黒い紙で受け止めて観察している子もいました。



